

2026 年 9 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(東証スタンダード市場・コード番号 2 4 9 8)
問合せ先 取締役統括本部長 橋 義 規
TEL 0 3 - 6 3 1 1 - 6 6 4 1

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル インドネシア国 LRT ジャカルタフェーズ1B 開業式典開催

2026 年 9 月 16 日、当社グループの主要な事業会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：米澤栄二、以下：OC Global）を幹事会社とする共同企業体*が施工監理を担当する「[インドネシア国 LRT ジャカルタ フェーズ 1B \(ヴェロドーム～マンガライ線\)](#)」の開業式典が開催されました。

式典には、インドネシア共和国のプラボウォ・スビアント大統領、ジャカルタ州のプラモノ・アヌン知事、インドネシア運輸大臣、運輸省鉄道総局長ほか、多数の中央政府・地方政府関係者が出席され、新路線の開業を祝う言葉とともに、プロジェクトを成功に導いた全関係者の尽力に対し、温かい労いのお言葉が述べられました。

*株式会社 オリエンタルコンサルタンツグローバル、PT. Oriental Consultants Indonesia, PT. Jaya CM, PT. Dardela Yasa Guna)



開業した Manggarai 駅に向かい長大橋を走る LRT 車両

出典：インドネシア共和国大統領府 大統領府報道・メディア・情報局撮影および引用



スピーチを行うインドネシア共和国
プラボウォ・スビアント大統領



式典の様子

中央左：インドネシア共和国
プラボウォ・スビアント大統領
左から 2 人目：ジャカルタ州
プラモノ・アヌン知事

出典：インドネシア共和国大統領府 大統領府報道・メディア・情報局撮影および引用



左：インドネシア共和国
プラボウォ・スビアント大統領
右：同社軌道交通事業部
インドネシア統括 南條大助さん



中央：鉄道総局 鉄道技術センター
フェルディアンセンター長
中央左：同社軌道交通事業部
インドネシア統括 南條大助さん
左：同社軌道交通事業部
プロジェクトダイレクター 長岡天津馬さん
右：同社軌道交通事業部
社内プロジェクトマネージャー 浦本翔平さん

本プロジェクトは、狭隘なジャカルタの都市部において既存路線を延伸する、全長 6.4km（高架 5 駅を含む）の建設工事です。非常に厳しい工期が求められる難易度の高いプロジェクトでしたが、当社を含む共同事業体は施工監理を行うコンサルタントとして、発注者や施工業者をはじめとするあらゆるステークホルダーと緊密に連携し、事業を推進してまいりました。

その結果、建設開始から約 1 年間という短期間で最初の 1 駅区間における列車走行を実現したほか、急速施工としてインドネシア共和国における最速記録を樹立いたしました。さらに、密集した都市環境下において難易度の高い長大橋の建設も安全に完遂するなど、数々の重要なマイルストーンを達成し、この度の開業式典を迎えました。



高架 LRT の建設における施工と試運転のインドネシア最速記録として、最初の 1 駅区間に対して 2024 年に認定機関 Museum Rekor-Dunia Indonesia (MURI) より、施主である JAKPRO と施工業者である Waskita JV と協同受賞した認定書

本路線の将来延伸として、マンガライ駅からドックアタス駅までの延長や、将来的には北上をして内環状線を形成する計画があり、国際協力機関や外国資金援助によらない非 ODA プロジェクトとして計画されています。

同社は、世界各国で培ってきた鉄道技術とプロジェクトマネジメントの経験を活かし、今後も非 ODA 事業を積極的に推進するとともに、ジャカルタの交通渋滞の緩和、地域住民の利便性向上、環境配慮型交通社会の実現に貢献します。

OC Global は、最新の技術を駆使して安心安全かつ効率的な鉄道整備を行うとともに、鉄道整備を通じて当該国の CO2 削減や経済成長に寄与しています。	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 	11 住み続けられるまちづくりを 	13 気候変動に具体的な対策を 	17 パートナリープで目標を達成しよう 
--	--	--	--	--

以上

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
 株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル
 担当 広報室 富田早季
 TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020
 URL: <https://ocglobal.jp/ja/>